

編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)  
平成25年10月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv  
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

# 赤い羽根共同募金



## ～じぶんの町を良くするしくみ～

▶多くの方が笑顔で募金に協力しました(11月9日、大屋小学校)



◀大屋中学校体育祭でも生徒会を中心に募金を呼びかけました(=9月8日、大屋中学校)

10月1日から、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。  
養父市内でも企業や団体、個人など多くの方から募金が寄せられているほか、各イベントなどで募金活動が展開されています。  
大屋地域では9月に、小学校や中学校の運動会で、児童や生徒が「赤い羽根共同募金に協力をお願いします」と募金箱を持ち大きな声で呼びかけました。  
募金活動に協力した大屋中学校生徒会長の津森青さんは「私たちの地域には、多くの高齢者の方々が生活されています。少しでもお役に立てればという思いで、募金活動を頑張りました」と話していました。  
皆さまからお寄せいただいた募金は、高齢者や障がい者、子どもたちのための事業など幅広い地域福祉活動を支援します。また一部は、県内の福祉施設に配分されるほか、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営などの被災地支援にも活用されています。

# 災害救援ボランティア福知山市へ



▶戸田地区で床上浸水した民家。一日も早い復旧を願いながら床下に溜まった水と泥をかき出すボランティア（＝9月19日、戸田地区）

## ●福知山市へ災害救援

日本各地に、大きな水害をもたらした台風18号。約960戸が浸水被害を受けた、京都府福知山市では、19日から24日までに全国から5,200人を超えるボランティアが集まり、復旧作業を行いました。

## ●ボランティア51人参加

養父市社協では、福知山市で活動する災害救援ボランティアを募集し、19日から21日の3日間で51人（スタッフ含む）が参加しました。

戸田地区と興地区を中心に災害支援にはいり、泥かきや床掃除、家具の片付けなどの活動を行いました。

連日30度を超えるなか、ボランティアは被災者家族や親族から作業内容を確認し、額



▲水害のあった家の前に溜まった泥を土嚢袋につめ、運び出す作業を行うボランティア（＝9月21日、興地区道路）

に汗を浮かせながら一緒に復旧作業をしました。休憩中には、ご家族の話に耳を傾け、静かになさずいたり、励ましの言葉を送ったりする場面もありました。

## ●災害時に見える地域の姿

19日に福知山高校から災害救援ボランティアに参加した生徒は、「この地域は新しい家が多いけど、住んでいるのはおじいちゃん、おばあちゃんが多いんです。作業も大変だと思います」と心配そうに話していました。生徒は支援に

入った地域の近くに住んでおり、普段は気にしていなかったようですが、災害を通じて様々なことに気づき、考えさせられた様子でした。

ある家では「本当にありがとうございました。もし時間があるなら、あちらの家も同じような状況なので手伝ってもらえないですか」と近隣の家に案内をされました。今回の災害で被害を受けた区内で、互いに被害状況を確認しあい、支援をお願いしにくい方も気かけ、地域とボランティアが一丸となって1日も

早い復旧を目指しているのがうかがえました。

### ●そのほかの支援状況

今回の福知山市のボランティア派遣と同時期には、養父市や養父市防災協会、建設業協会の職員も現地に向かい、重機でガレキの撤去を行いました。そのほかにも、豊岡市、芦屋市などからは支援物資や資材提供など様々な形で支援がありました。

毎年各地で自然災害が起こっています。一人ひとりの力はわずかなものですが、集まれば大きな力となります。また、普段からの防災意識と地域のつながりにより人的な被害は減らせることができると感じました。

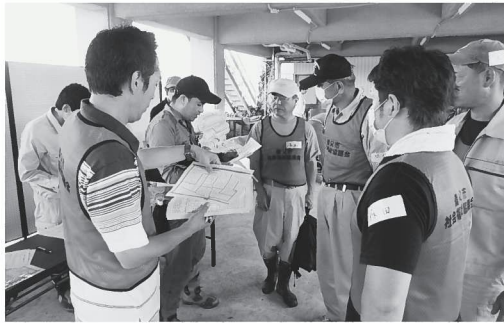
### ●ボランティアの声

・夏休みで帰ってきており、何か少しでも力になれないかと考え参加しました。  
・私で力になれるか不安もありました。

りました。でも今回参加して良かったと思えました。

・10年前の台風で同じく被害にあい、多くの方に助けてもらいました。今回は私達が少しでもお手伝いできればと思います。参加しました。

・今回の災害救援に行きたいと思っていて、調べているとフェイスブックでボランティア募集を見つけて参加しました。



▶現地の災害ボランティアセンターのスタッフから説明を受けるボランティア(9月19日、戸田会館)

## 福祉連絡会研修会

# これだけは知っておきたいうちの福祉のはなし 防災を切り口にした地域づくりなど

9月13日関宮地域を最終に、各地域で福祉連絡会を開催。444人が参加しました。この研修会は、区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力量員、福祉委員等で構成する区の福祉連絡会と関係者を対象に、毎年1回、地域ご

とに開催しています。今年度は、「これだけは知っておきたい5つの福祉のはなし」と題して、佛教大学福祉教育開発センターの後藤至功さんを講師に迎え、介護保険制度や生活保護法の改正について、また各地域で取り組む防災活動や見守りあい活動についての話がありました。



▲国の施策や全国各地の見守りあい活動の紹介をする後藤先生



▲講演に耳を傾ける参加者(=9月13日、関宮ふれあいの郷)

防災活動の話の中では、京都市北区紫野学区に暮らす一人暮らしの高齢者が、防災意識の向上やネットワークづくりを目的に結成された「パープルフレンズ」の活動の様子など、全国各地の活動について事例を交えて紹介がありました。

途中には、前述のパープルフレンズが作詞した「防災かぞえ歌」も披露され、全員で合唱する場面も。参加者は、「ひとり暮らし高齢者や認知症の方への支援について、区で話し合い、皆で声かけができる雰囲気づくりにしていきたい」「まずは、自分のできることから始めて、福祉を難しく考えないようになりたい」などの感想がありました。

# ご長寿 おめでとうございます

養父市社会福祉協議会では、9月の高齢者保健福祉月間に長寿お祝い訪問を実施しています。

9月9日、10日、19日に藤川会長と民生委員・児童委員が市内最高齢者、満100歳の方、ご夫婦の年齢合計が185歳以上に達した方のお宅を訪問し、長寿を祝福しました。

能座区にお住まいの古井トシさん（100歳）にお話を伺いました。



▲家族思いで穏やかな性格の古井トシさん（中央）、娘さん夫婦と一緒に楽しそうに生活されていました（＝10月2日、自宅にて）

## ▽日課はなんですか

平成7年から、物忘れせんように日記を書いたりします。やっぱり手を動かすのは頭の運動にもなつてええからねえ。

それと、若い頃は神戸で家政婦をしていて、料理や裁縫、掃除なども教えてもらつてな。今でも自分の仕事として部屋の掃除や洗濯をしとります。

## ▽楽しみはなんですか

テレビで国会や大相撲を見るのが好きです。あと野球の阪神が好きで応援しとります。最初は勢いがよつて優勝するかと思つたら、負けが続いたりして残念やね。知つてる選手もすくのおなつて少し寂しいね。

## ▽ご家族から一言

親族や地域のみなさんに支えられ、お祝いもしていただきました。お母さんも私達もとても嬉しかったです。これからも元気に長生きしてほしいですね。

## ▽長寿の秘訣はなんですか

好き嫌いなく、よく噛んでゆつくり食ふること、規則正しい生活が大切だと思つて

ります。おかげ様でほとんど病気もなく健康に生活しとります。

あと、怒つたらあかんよ。心穏やかに過ごさんと損する

し、不思議と体調を崩すことが多いからね。

古井トシさん、いつまでも健やかに過ごしてください。

## 90歳からの チャレンジ!



安達 貞夫 さん  
(高中区 93歳)

戦友の供養と家族や地域にお礼がしたいと思ひ90歳で写経を始め、昨年1,000枚を達成しました。また、墨絵にもチャレンジ中。いくつになつても挑戦することが若さと健康の秘訣ですね。

## 平成25年度 長寿お祝いを受けたみなさん

### ○市内最高齢者（110歳）

・岡山 めい（長野）

・田村ことみ（由良）

### ○満年齢100歳の方

・安原 やゑ（旭町）

・上垣 茂一（蔵垣）

・西村 聖子（九鹿）

・守本一男・綾子（旭町）

・廣瀬新太郎（九鹿）

・安達貞夫・鹿野（高中）

・秋山 むら（妙見荘）

・河邊義秋・美穂子（大杉）

・進元うめの（中央）

・正垣佐一・さかゑ（大杉）

・井上 敏夫（建屋）

・井上忠・みよ子（向三宅）

・松下はぎの（建屋）

（敬称略）

・古井 トシ（能座）

※本記事は、ご本人及びご家族の承諾を得て掲載しています。

・中野さみの（かるべの郷）

なお年齢の基準日は、平成25年9月30日です。

・池田はまゑ（樽見）

認知症の人を介護している方や介護経験者が集まり、情報交換などを行う「認知症介護者のつどい」を9月17日、但馬長寿の郷で開催しました。

これは、同じ介護する者同士で経験や情報を分かち合いながら、ともに語りあい、ささえあい、知恵を出しあひながらよりよい介護をめざそうと、社協、但馬長寿の郷、地域包括支援センターが共催し、初めて開催したものです。

この日は、市内外から介護家族9人と関係者15人が参加しました。



### 「認知症介護者のつどい」を開催

▲介護の体験談を一人ずつ話し合い、意見交換をする参加者（＝9月17日、但馬長寿の郷）

認知症の人と家族の会兵庫支

参加者は「認知症の実家の母から頻りに電話がかかってくる。どう対応したらよいのか」「妻を介護して2年経つが、介護サービスを拒否して困っている」など、日ごろ介護をする中での悩みや苦労などを話し合いました。助言者として参加した

部世話人の酒井邦夫さん（神戸市）は、「山頂を見て山に登るのはとてもしんどい。5～6歩先を見て歩きましょう」と介護を山登りに例えてアドバイスをしました。

この会の発起人で、進行役を務めた山崎敬一さん（椿色）は「私自身妻を介護して8年がたちます。同じ介護をしている方々が悩みを抱え込まず、みんなで情報を交わし、この会がホッとする場になればうれしいです」と話していました。

## 認知症介護者に 地域ふれあいの家 を開放します

民家を改修して社協が運営している「地域ふれあいの家」を下記のとおり開放します。

- ◆とき 毎月第2木曜日 10:00～15:00
- ◆ところ 地域ふれあいの家  
養父市八鹿町八鹿664-1  
(谷真米穀店さんの裏隣)
- ◆内容 認知症の人と家族の会の会員が常駐し、お茶を飲みながら気軽に語りあう場です。時間内の出入りは自由です。
- ◆対象 当面の間は、認知症の方とご家族とします。
- ◆問い合わせ 養父市社協地域福祉課  
TEL 662-0160

今こそ！地域防災力

『防災エキスポ』も同時開催！

## 養父市社協のつどい2013

～みんなでまもるみんなの暮らし～（仮）

- とき 11月23日(土) 9:30～14:00 (予定)
- 場所 養父市立ビバホール (養父市広谷 250 養父公民館内)
- 内容
  - ・式典
  - ・防災講演会 講師：石井布紀子氏 (NPOさくらネット代表理事)
  - ・防災エキスポ 防災非常食、避難所体験、防災クイズなどのコーナーを設置します

※詳細は、10月末の新聞折り込みをご覧ください

# 集まれ！支部社協

## 八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL: 662-0160 FAX: 662-0161

妙見荘  
愛・花・夢  
2013

利用者♡家族♡地域  
みなさんの「愛」を集めて

9月28日、特別養護老人ホーム妙見荘で創業祭「愛・花・夢2013」が開催されました。愛（あい）花（か）夢（む）の由来は、愛・COME（カム）Ⅱ愛がやってくる。妙見荘に来られる皆さんに多くの愛が訪れることを願って名づけられました。

毎年、利用者や家族を中心に、八鹿青溪中学校の生徒や日光保育園の園児、ボランティアなど地域のたくさんの方が参加協力して行われています。

会場では、利用者や来賓者が、園児のかわいい歌や踊りを見たり、わんわんコーナーで犬とふれあったりして楽しんでいました。

また、屋台からは中学生の元気な声が聞こえ、ポン菓子やジュースをふるまっていました。  
八鹿地域を一望できる広



▶「かわいい服を着せてもらってるねえ」と天の愛くるしさにみんなが思わずニッコリ（11月9日、妙見荘）

場では、ボランティアとの会話に花を咲かせる利用者の姿も見られ、「一緒に（会場を）回れて、ええ一日でした。今度また来てえな」とボランティアにお願いする人もいました。  
谷亨二施設長は「愛と花と夢がいつばいの施設にしていきたい。参加者のみなさんにたくさん愛が訪れますように」と話していました。

## 養父支部

養父市広谷251-1 TEL: 664-1142 FAX: 664-2181

双子ちゃん三つ子ちゃん集まれ  
多胎児サークル「ピーナツ」

多胎児サークル「ピーナツ」が9月13日、ふれあいいきいきサロンそよ風で開催されました。

これは、双子や三つ子をもち家族が、多胎児ならではの喜びや苦労などを分かち合い、情報交換や仲間づくりをする場として平成20年に立ち上げたもので、奇



▶参加者と関係職員と一緒に記念撮影（=9月13日、ふれあいいきいきサロンそよ風）

数月の第2金曜日に開催しています。

この日は、6組の親子と祖母、保健師など24人が参加しました。

会場は、生後3カ月から10カ月のかわいい双子・三つ子の赤ちゃんが笑ったり泣いたりしてとてもにぎやか。「お風呂を二人一緒に入れるのはたいへん」

「離乳食も食べる量や好みも違って難しい」などとお母さん同士が打ち解けて話し合っていました。  
参加者の野崎真美子さん（おうみ）は「なかなか出かける機会がないので、毎回楽しみに参加しています」。初めて参加した森本恵さん（中村）は「皆さんと話せて、また明日から子育てをがんばろうという気になりました」と話していました。

# information

## 大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL: 669-1598 FAX: 669-0093

おうみ区が  
モデル地区

### 地域の協力が命を守る

#### 養父市一斉避難訓練

防災の日の9月1日、養父市全域で一斉避難訓練が行われました。

この訓練は「地域住民を災害等から守る連絡会（市・区長会・自主防災組織・民生委員児童委員協議会・消防団・警察署・社協が連携）が主催したもので、住民が「地域で協力して、地域住民の命を守る」という防災意識を高め、地域が一体となって防災活動を行えるようにすることを目的に実施しています。

今年度から大屋地域にも連絡会が設立され、モデル地区に選ばれたおうみ区では、161人が参加。区長から避難放送が流れると、公民館には続々と住民が集まり、避難者と要援護者の安否確認が行われました。また社協によるリフト車輦での負傷者搬送訓練や、地元看護師による応急手当訓

練があり、最後にアルファ化米の非常食を試食しました。区長の木村正明さんは「普段から一人ひとりが防災意識を持ち、各関係機関と連携を図ることでいざという時に素早く対応し、区民の安全を守ることができると実感しました」と感想を述べていました。



▶骨折時の添え木のあて方や包帯の巻き方などを教わりました（11月9日、おうみ公民館）

## 関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL: 667-3248 FAX: 667-3351

手作り広場  
ほほほ

### かぼちゃプリンをどうぞ！

#### デイサービス交流会

「手作り広場ほほほ」は、子育て中のお母さんが「子どもと一緒に楽しみなながらできるボランティア活動」を目指し、月2回関宮デイサービスセンター利用者へのおやつ作りと、交流会を行っています。

9月25日には、8組13人が集まり、子どもたちも手伝ってかぼちゃプリンと、メンバーの昼食を作りました。交流会は、自己紹介の「どんぐりころころ」を歌った後、子どもたちが利用者一



▲「おじいちゃん、こんにちは。はい握手」（=9月25日、関宮ふれあいの郷）



▲メンバー募集中です。ぜひ遊びに来て下さいね

人ひとりの席をまわります。利用者は子どもたちの頭をなでたり、握手したりして、「かわいいなあ」と言ってお話を聞いていました。5ヶ月の凌平くんも参加した田中裕佳さん（関宮）は、「子どもが他の子を意識している様子が発見できたし、私自身も子育ての情報をいただけて、楽しく過ごせました」。また、代表の上垣奈穂さんは「旬の食材を使ってのおやつ作りやランチをとりながら、メンバー同士も交流し親睦を深めています」と話していました。



～介護福祉課からこんにちは～

No.19

### 福祉用具貸与事業所

## 《乗り移りしやすい車いすの紹介》

ベッドから車いす、車いすからベッドへと移動する時、「身体が持ち上がらない」、「腰や足が車いすに当たる」、「腰が痛い」等の経験はありませんか。今回は、身体を持ち上げず横に滑らせるようにし、楽に乗り移りできる機能が付いた車いすを紹介します。

### 《ラクエネ2》



①まずはベッドの横に車いすを移動し、ブレーキをかけます。



②肘置きを持ち上げると後輪が後方へ移動し、自動的にブレーキがかかります。



③サイドガードを横へ倒しベッドの上に乗せます。車いすに座ったまま、身体を持ち上げなくてもベッドに移動できます。

この他にも、さまざまなタイプがあり、お試しご利用できますので、担当ケアマネジャーあるいは当事業所にご相談ください。



### 【お問い合わせ】

養父市社会福祉協議会 福祉用具貸与事業所

養父市八鹿町下網場320番地 地域交流センター「福祉の杜」1階

電話：662-0160 FAX：662-0161

## 里親制度のご案内

私たちの身近にはさまざまな家庭の事情により、家族と一緒に暮らすことのできない子どもたちがいます。

兵庫県では、子どもたちを家族の一員として温かく迎え入れ、深い愛情と正しい知識を持って育ててくださる

「里親」を求めています。

※里親になるには、事前に研修の受講と、こども家庭センターにて里親申請が必要になります。

### 【お問い合わせ】

豊岡こども家庭センター

電話：0796-22-4314

## 子育てサロン・放課後プレパークの案内

●子育てサロンそよ風  
日 時 10月21日・28日(月)

●子育てサロン高柳  
日 時 10月23日(水)  
場 所 ふれあいいきいきサロンそよ風

●子育てサロン関宮  
日 時 10月28日(月)

●子育てサロンすくすく  
日 時 10月23日(水)

●子育てサロン伊佐  
日 時 11月11日(月)

●子育てサロン伊佐  
日 時 11月11日(月)

●子育てサロンすくすく  
日 時 11月12日(火)

●子育てサロン関宮  
日 時 11月8日・22日(金)

●子育てサロン大屋  
日 時 11月11日・16日(日)

●子育てサロン伊佐  
日 時 10月20日・27日(月)





# 総合相談所のご案内

いずれも相談無料

## 心配ごと相談・結婚相談

13:30～16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 10月25日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 11月1日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 11月8日(金) 社協養父支部
- ◆ 11月15日(金) 大屋保健センター

## 弁護士による無料法律相談

13:30～16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成25年11月20日(水)
- 場 所 関宮ふれあいの郷
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 電話 662-0160

## くらしの法律相談

8:30～17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



白岩 <sup>ひな</sup>陽菜ちゃん 8歳7ヵ月(右)  
<sup>すかい</sup>澄空ちゃん 5歳1ヵ月(左)  
<sup>なから</sup>大空ちゃん 8ヵ月(中)  
(あららぎ団地・姉弟)

うちげえの

宝

### お母さんの沙耶さんに聞きました♪

#### ◆名前はどのようにつけましたか？

陽菜は太陽のように明るく元気な子に、澄空は澄みきった空のように心の綺麗な子に、そして、大空は大空のように大きく育ててほしいと願って、名前をつけました。

#### ◆今、興味をもっていることはなんですか？

陽菜はスキーが大好きで、関宮ジュニアスキークラブに入っています。

澄空は重機に興味があり、おもちゃだけでなく工事現場の重機が大好きです。

大空は、大人の食べている物に興味を持っていて、手を伸ばしてきます。

#### ◆ご両親から一言メッセージ

個性豊かで、人一倍輝ける子に成長していつてね。

## 教えて弁護士さーん!

### 第76回「法律相談と費用」

のはなし

Q 先日、20歳の息子が交通事故に遭い怪我をいたしました。入院費については加害者の加入する保険で対応したのですが、それ以外の慰謝料については、息子が保険会社とやりとりした限りでは折り合いが付きません。

そこで、弁護士に相談したいのですが、こういったところで相談に乗ってもらえるのでしょうか。また、その場合の費用についても教えてください。

A まず、知っている弁護士やどなたかに弁護士を紹介してもらえる場合、その弁護士へ連絡して予約し、事務所へ行って直接相談をするという方法があります。その場合、相談にかかる費用は、事務所によって異なりますが、30分5,250円(消費税込み)というのが一般的な基準です。

また、神戸・姫路・尼崎にある弁護士会で実施している法律相談を利用することもあります。この弁護士会まで出向いて頂く必要があることと、相談料として30分5,250円が必要になります。ただ、身体的な理由などで弁護士会まで行けない場合には、出張相談を

利用することができ、これも事前の予約が必要です。ただ、費用を支払うだけの金銭的な余裕がない方については、日本司法支援センター(通称「法テラス」)を利用し、法テラスが弁護士に対し相談費用を立て替え、後に相談者が法テラスに分割にて返済するという制度を利用することができます。この制度は、収入が少ない方でも弁護士へ依頼できるようにするためのものなので、収入が一定の基準以下である必要があります。この点については、弁護士或いは弁護士会へご相談下さい。

また、養父市などの行政や社会福祉協議会が実施する法律相談にて、弁護士へ相談するという方法もあります。この法律相談は、相談料が無料となっているのが通常で、事前に予約をして頂く必要があります。

なお弁護士会は、高齢者や障害のある方の相談については、毎週木曜日(弁護士のみ対応)と、毎月第3火曜日(弁護士・司法書士・社会福祉士・精神保健福祉士が対応)のそれぞれ13時から16時まで、相談料が無料の電話及びFAX相談を実施しています。利用希望の方は、以下の番号までご連絡下さい。

#### ◆兵庫県弁護士会相談窓口

電話：078-362-0074

FAX：078-362-0084

S I N法律労務事務所 弁護士 福島 健太



この広報紙は共同募金配分金が使われています。

⑩ 第112号 かけはし